

**製品名: 5HT2C 受容体 (7F8) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe06339**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	52kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HTR2C
別名	5-HT-1C; 5-HT-2C; 5-HT1C; 5-HT2C; 5-HTR2C; 5HT1C; 5HT2C; 5HTR2C; 5Hydroxytryptamine 2C receptor; Htr1c; HTR2C;
遺伝子 ID	3358.0
SwissProt ID	P28335
免疫原	ヒト 5HT2C 受容体の合成ペプチド

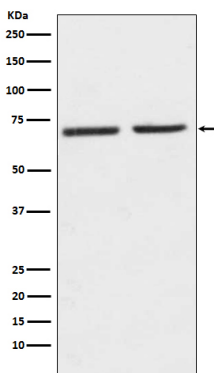
## 背景

これは、神経伝達物質、ホルモン、マイトジェンとして機能する生体ホルモンである 5-ヒドロキシトリプタミン（セロトニン）の複数の異なる受容体の 1 つです。この受容体は、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化する G タンパク質と結合することで作用を媒介します。5-ヒドロキシトリプタミン（セロトニン）の G タンパク質共役受容体。麦角アルカロイド誘導体、1-2,5-ジメトキシ-4-ヨードフェニル-2-アミノプロパン（DOI）、リゼルグ酸ジエチルアミド（LSD）など、さまざまな薬物や精神活性物質の受容体としても機能します。リガンド結合により構造変化が引き起こされ、G タンパク質を介したシグナル伝達が誘発され、下流のエフェクターの活性が調整されます。β アレスチンファミリーのメンバーは、G タンパク質を介したシグナル伝達を阻害し、代替シグナル伝達経路の活性化を媒介します。シグナル伝達は、ホスファチジルイノシトール-カルシウムセカンドメッセンジャーシステムを活性化し、ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼおよび下流シグナル伝達カスケードの活性を調節し、細胞内ストアからの Ca(2+) イオンの放出を促進します。脳内の短一過性受容体電位カルシウムチャネルの活性化を介して神経活動を調節し、それによってプロオピオメラコルチンニューロンの活性化と CRH の放出を調節し、CRH はコルチコステロンの放出を調節します。食欲と摂食行動、不安刺激およびストレスへの反応の調節に役割を果たします。インスリン感受性と血糖恒常性にも役割を果たします。

## 研究分野

神経科学; 神経伝達; 受容体/チャネル; GPCR; セロトニン受容体; シグナル伝達; シグナル伝達経路; G タンパク質シグナル伝達; 神経プロセス; 代謝; 疾患の種類; 肥満

## 画像データ



(1) SH-SY5Y 細胞溶解物、(2) マウス腎臓溶解物における 5HT2C 受容体発現のウエスタンブロット解析。